

井上洋士さん



エイズをめぐる混沌の時代、医療と生活の情報を提供するNGO「SHIP」を立ち上げ、その後もHIV陽性の人たちを対象とする調査研究を率いてきた井上洋士さん（順天堂大学）に突撃インタビュー！

怒りと悔しさをバネに 陽性者研究の道を切り拓く

➕ エイズ対策のキーパーソンたち



発行：MASH大阪
〒530-0027 大阪市北区堂山町11-2 堂山山よしビル4F
☎&☎ 06-6361-9300
https://www.dista.osaka

この資材は大阪市のMSM向け HIV予防啓発広報紙作成事業で制作されました。

夏号の紙面VIEW

- 2面 時事ネタ WATCH
- 4面 知られざる偉人伝
- 6面 男朋友
- 7面 海外男街通信「コロンビア」

MASH大阪(以下M)：井上洋士さんといえば、Futures Japanという研究プロジェクトを立ち上げ、HIV陽性者の状況をさまざまな角度から浮き彫りにした研究を主導している方として知られていますが、そもそもHIVに取り組みきっかけは？

井上：九十年代の初め、大切な友人がHIVに感染しました。当時からHIV予防の方法はとも大きく扱われ情報もそこそこありましたが、感染して陽性になると情報のない別世界に放り込まれてしまう。その状況をなんとかしようと思ったのがきっかけですね。実際、彼は日和見感染症のひとつ、サイトメガロウィ

ルスの網膜炎を発症したんです。ところがいくつかの病院が「受け入れ体制が整っていない」と診療を拒否した。結局その友人は失明してしまうのですが、患者にとって「情報がない」というのは、働きかける力、怒る力すら奪われてしまうことに改めて気づかされました。

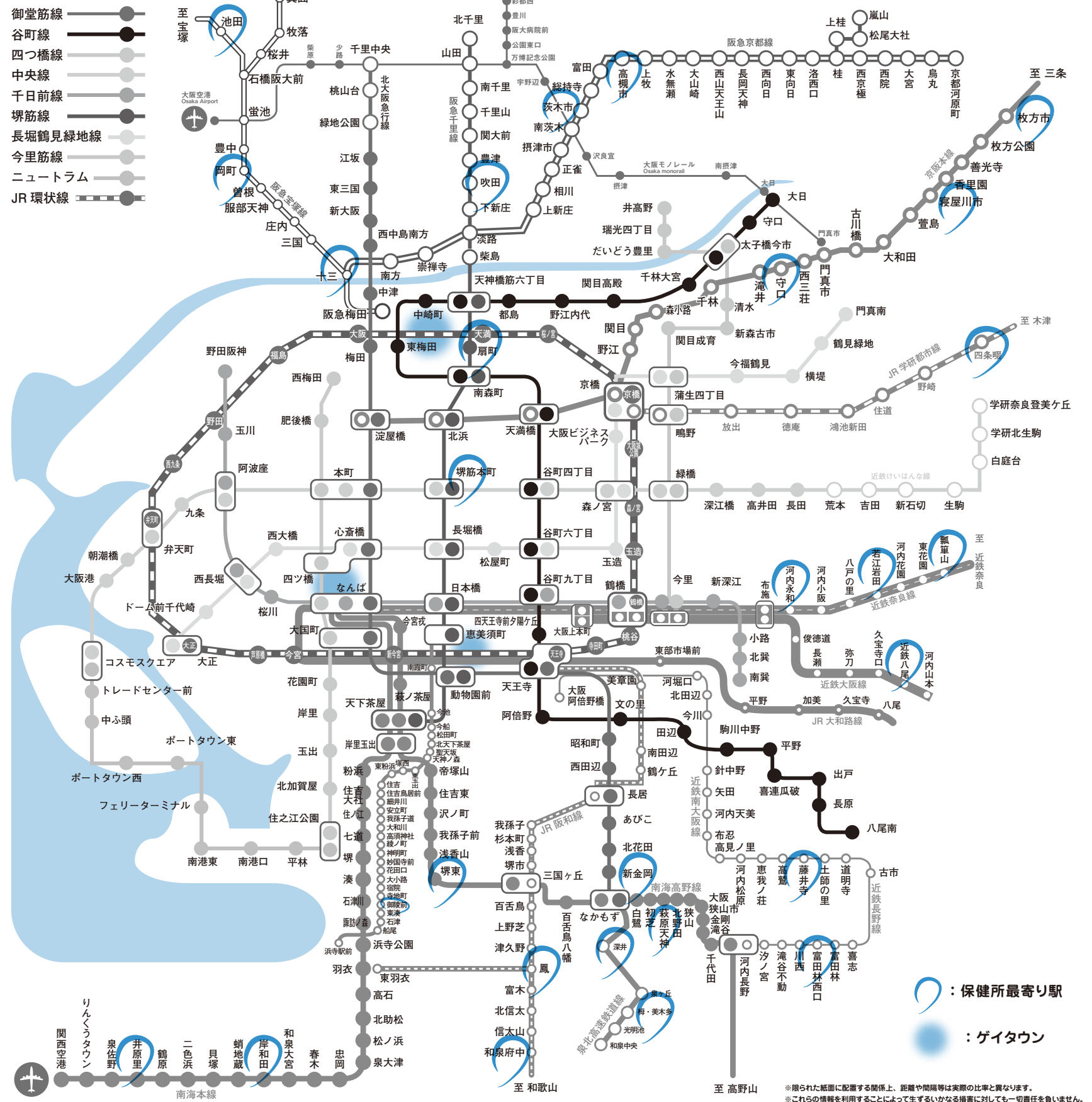
M：情報を発信するために何をなさった？
井上：サンフランシスコとニューヨークのエイズNGOを訪ね、協力をお願いしました。どのNGOも「ここに資料があるから、好きにコピーしていいよ」と。あと、カリフォルニア大学サンフランシスコ校(UCSF)の図書館にも通いました。そこでも「好きにコピーしていいよ(笑)」。そうやって大量の情報を持ち帰り、仲間二人と情報を整理し、SHIP(Stay Healthy Information Project)のニュースレターというかたちで発信しはじめたわけです。情報を整理するにあたっては、米NGOのニュースレターが参考になりました。あと、発信する内容については、国内のある病院の医師に監修を引き受けていただきました。とても感謝しています。

編集部コメント

「大学時代の話だけでも2時間は語れますよ」とハニカミながら話す姿はまるでヤンチャな少年のようでした。怒りに突き動かされた活動を始めた約30年、意義のある歳の重ね方をされてきたとてもステキな方でした。

※井上さんが立ち上げた「SHIP」は既に解散しています。横浜にあるコミュニティスペース「SHIP」と混同されませんように…

大阪全域 無料匿名検査場保健所 最寄り駅マップ 大阪府版(2020年6月12日現在)



エイズ、性感染症について、気軽にご相談ください！

HIV陽性とわかった時、またエイズや性感染症について相談したり、情報が欲しい時、大阪には相談できるサービスや支援があります。気軽にお問い合わせください。

HIV検査や性感染症などに不安がある方
コミュニティセンター デイスタ
community center dista
性感染症について知りたい、相談や心配事がある、そんな方はご相談ください。お話を聞き、一緒に考えるお手伝いをします。電話相談と対面相談を行っています。相談員にはゲイの人もいて安心です。

MAP
住所：大阪市北区堂山町11-2 堂山山よしビル4F
☎06-6361-9300
水曜～日曜/17:00～22:00 (月・火曜 休館)
https://www.dista.osaka/

HIV陽性とわかって間もない方
ひよっこクラブ
HIV陽性とわかって間もない人のためのグループミーティング
http://www.hiyokkoclub.com/

HIV陽性のゲイ・バイセクシュアル男性
Cafe・Bar an opportunity
～ただのきっかけ～
詳細はこちら http://www60.atwiki.jp/anopportunity/

エイズに関する様々な相談をしたい方
エイズ予防財団
エイズに関するご相談を電話で受け付けています。お気軽にご連絡ください。
☎0120-177-812 (無料)
※携帯電話からは、03-5259-1815まで (有料)
月曜～金曜/10:00～13:00、14:00～17:00(祝日は除く)

[南界堂通信第31号 編集後記]

●外出自粛要請に伴い自宅にいる時間が多分、これを機に断捨離にチャレンジしました。気持ち的にもスッキリしましたが溜め込んでしまう性格なのでこの状態をキープできるように心がけたいと思います。(伴伸)
●本紙が発行される頃には開催されましたが、6月7日に青森レインボーパレードがWEB開催されました。昨年に続き今年も一緒に歩きます。青森の街を思い浮かべて。琵琶湖のほとりを。より良く生きるために。(泰平)
●仕事の会議が軒並みネット会議に移る中、skype、ZOOM、teams…等々比っつっ使っています。そして、多くの人の雇用や経営、生活に甚大な影響が及びつつあることに暗然となります…(大畑)
●前号で、病原体が発見されてから有効な薬が開発されるまでの年月はハンセン病68年、結核61年、エイズ5年と書きました。新型コロナウイルス感染に効く薬は、さて、どのくらいで登場するのか？(哲)